

# 登米支部

## 【地区支部の現状と課題】

コロナ禍で計画していた活動がほとんど行えず、新たな活動様式の模索が必要であった。保健所主催の感染拡大予防事業に支部が共催で参加したが、改めて医療・福祉・介護・行政の連携強化、看護の質の向上が求められていることを実感した。多職種連携体制の構築、支部活動を媒体とした地域課題の解決を含め、地域住民のニーズに対応していくための支部の役割を明確にしていくことが課題である。

## 【令和3年度活動方針】

1. 職種、組織をこえたネットワークの再構築と地域連携の強化  
(顔の見える関係づくりと情報共有、情報活用の促進)
2. 地域住民、会員・非会員に身近な存在となるような支部のPR活動および地域課題への柔軟な対応を目的とした支部機能の強化

1. 組織運営に関すること	(1) 支部総会 日時：令和3年4月22日(木) 18時～19時 場所：登米市立登米市民病院地域連携棟・多目的ホール (2) 役員会(年間6回開催予定) 場所：登米市立病院3箇所、市役所、保健所等 (3) 支部役員合同会議(年間1回開催予定)		
2. 看護の質の向上に関すること	(1) 講演会 日時：未定(夏～秋頃) 内容：地域における新型コロナ感染流行でみてきたもの 場所：未定 (2) 研修会:医師会、歯科医師会、薬剤師会(四師会)との合同研修会 日時：未定 内容：未定 場所：未定 (3) 多職種交流とミニ勉強会 日時：未定(年2～3回程度) 内容：意見交換会、現場で抱える問題の共有と解決のための相互学習		
3. 地域活動	(1) まちの保健室(年間1回開催予定) 日時：令和3年9月 場所：登米市迫町体育館 内容：登米市子ども祭りへの参加 白衣試着体験等 (2) 支部館内行政機関との連携 登米圏域新型インフルエンザ等対策会議および研修会参加 登米地域災害医療連絡会議参加 登米市地域包括ケア体制推進会議参加 (3) 看護管理者ネットワーク会議(年間1回開催予定)		
4. その他	(1) 宮城県看護協会ホームページ (2) 広報「看護みやぎ」へ記事掲載(年2回) (3) 中高生のふれあい看護体験		
予 算	支部活動経費会計区分		
	I 公益目的事業会計(研修・まちの保健室等)	前年度予算	当年度予算
		130,000円	130,000円
	II 収益事業等会計(支部だより発行等)	0円	0円
	III 法人会計(総会・委員会等)	170,000円	170,000円
計	300,000円	300,000円	